NAME

mkaux – asc-file から WAM の附属ファイルを作る

SYNOPSIS

mkaux [-strip_escs] [-chop] *handle path filter*|*-d*|*(-a [@]asc_file)*

DESCRIPTION

mkaux はタイトル, サムネイルなど文書に附属する情報をひとつのファイルにまとめるツールである. **mkaux** によってまとめられた情報には, getaux(3) によって容易にアクセスすることができる. **mkaux** は *filter* で示されたコマンドを *handle* の ROW の name ごとに呼び出し, その結果を *path* で示されたファイルに書き込む. *filter* に -a を指定した場合はコマンドを実行するかわりに *asc_file* から読み込む. *asc_file* に現れる 名前行 は, 先頭の文字が '%' か '^' で, かつ *handle* の ROW と出現順が完全に一致しなければならない. 名前行の先頭の文字が '%' の場合は, 名前行以外の先頭の空白文字1文字と行末の改行文字1文字が取り除かれ, その結果が連結される. 名前行の先頭の文字が '^' の場合は, 名前行以外の先頭の空白文字1文字と行末の改行文字1文字が取り除かれ, その結果が連結され, さらに '_' が '/' で置換され, 最後にその結果が mime64 でデコードされる. *asc_file* の詳細な形式については freqfile(5) を参照されたい.

BUGS

列に対応する aux file を作成することはできない.

SEE ALSO

aux2asc(1), freqfile(5)